

徴収対策の強化について

7月から令和2年度の国民健康保険税の納付が始まっています。国民健康保険税は、1年分を8期に分割して納付するため、納付忘れや納付の途中抜けが起こりやすい税目です。納付書と領収書をしっかりと保管し、納期内納税を心掛けるようお願いいたします。

また、本年度も町道民税の徴収対策として、北海道が町に代わって滞納者の滞納税徴収を行う、直接徴収の実施を予定しています。

財産の差し押さえは、予告なく執行されます

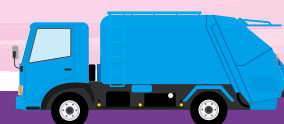
本年度の 債権調査と差押件数

■債権の調査	576件
■債権の差押	7件
(令和2年6月末現在)	

問合せ／収納対策担当（内線1115・1116）

別海町ごみの減量化大作戦!

その53



事業系ごみは、ごみステーションに出すことができません

ごみステーションから回収したごみに、事業系ごみと思われるものが混入している場合があります。

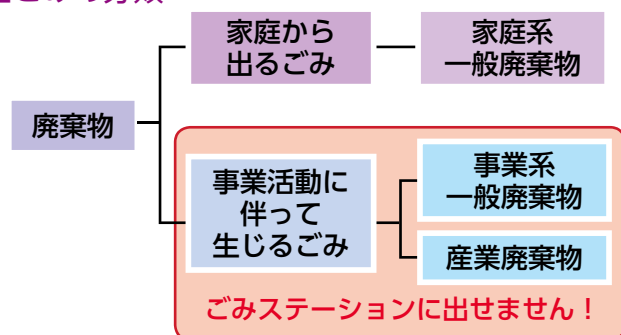
「ごみ」は、家庭から出るごみと、事業活動に伴って生じる事業系ごみに分類され、事業活動には、小売業店舗、会社、飲食店、工場などのほか、酪農業や漁業、個人営業も含まれます。

事業系ごみは、法律で「排出者が自らの責任で適正に処理すること」と定められており、町では収集しないことから、ごみステーションに出すことはできません。

収集運搬許可業者に収集を委託するか、自ら各処理施設へ運搬する必要があります。

事業系ごみの分別や出し方について、不明な場合は、下記担当までご相談ください。

■ごみの分類



■産業廃棄物の例

畜産業 酪農業等	搾乳器具、家畜用の注射器やカテーテル等の医療器具、家畜人工授精用器具、薬品類、薬品類の空き容器、ポリ袋、スコップ、農ラップ、ビニール手袋、ゴム手袋、ゴム長靴、ガラスくず 等
漁業等	漁網、救命胴衣、びん、ポリ袋、ビニール手袋、ゴム手袋、ゴム長靴、浮き玉、プラスチック製コンテナ、ガラスくず 等

問合せ／町民生活担当（内線1211・1212・1213）

し尿と家庭廃水のくみ取りのお知らせ

9月のくみ取り地区は、別海、本別海、走古丹、中春別、豊原、美原、尾岱沼、床丹です。

くみ取りが必要な方は、**くみ取り月の前月20日**までにお申し込みください。

また、証紙がないと、くみ取りできませんので、事前に必ず別海町収入証紙（し尿処理専用）をご用意ください。



■くみ取り申込先

渡邊清掃株式会社 TEL75-2861

フリーダイヤル 0120-57-9310

※携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
各支所と各連絡事務所でも受け付けできます。

問合せ／町民生活担当（内線1212・1213）

町立西春別駅前歯科診療所 休診のお知らせ

町立西春別駅前歯科診療所に勤務されている土屋正隆歯科医師が8月19日をもって退任されます。
退任に伴い、歯科診療所を8月20日から当面の間休診することとしましたのでお知らせします。地域の皆さまには大変ご不便をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。

土屋正隆歯科医師の略歴

土屋先生は、昭和54年3月神奈川歯科大学卒業後、約6年間札幌市内の歯科医院に勤務された後、町立西春別駅前歯科診療所長として昭和60年6月から35年の長きに渡り勤務され、豊富な経験から町民の健康維持増進に貢献し、本町の地域医療の充実にご尽力されました。

介護支援課から

西春別ケアセンター内(西春別駅前曙町9番地3)

「別海町高齢者生活ハウス」の入居者を募集しています

- 入居要件 町内に住所を有し、原則として60歳以上で、家族等による援助を受けることが困難な方
- 募集人数 1名
- 部 屋 トイレ、洗面台、キッチン、呼び出しボタンなどが備え付けられた個室
- 利用料金 12,500円から42,500円の間で、前年の収入に基づき決定します。
※原則自炊ですので、食費は利用料金に含まれません。
- 申請期限 8月14日(金) 午後5時30分まで
- 申請方法 入居申請書の他、住民票等の書類をご準備いただく必要がありますので、下記担当までお早めにご連絡ください。



問合せ／高齢者福祉担当 (内線1317)

いきいき元気あっぷ 健康体操教室日程

9:45～受付 10:00～11:30体操教室

	中央公民館	東公民館	西春別ふれあいセンター
8月	6日(木)	11日(火)	18日(火)
9月	10日(木)	8日(火)	15日(火)

※会場の都合や天候、新型コロナウイルス感染症の状況により予定を変更することがあります。

- 参加対象者**
- ①65歳以上の方で、体力、気力の低下が気になる方
 - ②誰かと一緒に運動したり、健康寿命を延ばす活動をしてみたい方(64歳以下でも可)

※健康チェックは行いませんので、体調に不安のある方は事前に主治医への確認をお願いします。

※検温、マスク、手指消毒など感染症予防についてもご協力をお願いします。

**参加費
無料**

地域包括支援センターから

高齢となっても健康寿命を延ばし地域でいきいきとした生活が送れることを目標として、月1回、運動指導や健康維持に関する教室を開いています。

認知症予防にもつながる「脳活性化を意識した運動」も行います。

お家で「頭」と「体」のエクササイズ!

やってみよう!

今月のエクササイズ

- 椅子に座り両手で両太ももをさすりします。
- 椅子に座り両手で両太ももをトントンたたきます。
- 右手で右太ももをトントンたたき、同時に左手で左太ももをさすりします。
- できたら左右を入れ替えてみましょう。



地域包括支援センターは、高齢者の介護や生活の困り事の総合相談窓口です

■申込み・問合せ／TEL 79-5500 (直通) 役場1階福祉部内